

# 年頭所感



## 津山市長 宮地 昭 範

新年明けましておめでとうございます。  
皆さまには、輝かしい新年をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

市政の舵取り役をお預かりして早くも4年が経とうとしております。この間、市民目線を大切にしながら皆さまと対話する中で、新クリーンセンター建設や土地開発公社の整理・解散など、山積していた課題に真正面から向き合い、全力で取り組んできました。これらの事業が少しずつ進み始めたことから、将来への不安が和らぎ「笑顔あふれる ふるさと津山」の実現に向け、まちが動き始めたのではないかと感じております。

また、4月からは、本市の唯一の姉妹都市である「沖縄県宮古島市」との交流50周年を記念する事業に取り組みます。これは、記念式典を始め、物産展やPR事業などにより、宮古島を皆さまに知っていただくための事業です。特に、宮古島産のマンゴーを観光特使とした「1家族1マンゴー計画」を掲げ、マンゴーゼリーやケーキなど、マンゴーを通して、宮古島とのつながりを皆さまに感じていただきたいと考えております。

遠い隣人・宮古島との交流を通じて、さらに広い視野を持ちながら、本市のまちづくりを進めていきたいと考えておりますので、今後とも市政へのご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年も皆さまにとりまして、幸多き1年でありますようお祈り申し上げ、新年のご挨拶といたします。

## 津山市会議長 川 端 恵美子

新年明けましておめでとうございます。  
皆さまには、清々しい新年をお迎えのことと、心からお慶びを申し上げます。

昨年4月から美作国建国1300年記念事業が始まり、各地でさまざまなイベントや行事が行われています。美作地域には、脈々と受け継がれてきた誇るべき歴史や文化、伝統があります。多くの人びとがそれぞれの郷土の良さに触れ、郷土への愛着を新たにされたのではないのでしょうか。

この誇りを次の100年へつなげ、地域のさらなる発展に導いていくことが、今を生きる私たちの使命であると考えています。

また、津山市では、本年から津山市再生可能エネルギー導入推進実行計画に基づき、自然豊かな環境を未来に残していくための取り組みが始まります。今後は、しっかりと将来を見据えた施策を、より一層推進することが望まれます。

市議会としましては、皆さまが津山に住んでいることに誇りを感じていただけるような、歴史と文化のまちづくり、人と自然に優しいまちづくりを目指して、取り組んでまいりたいと考えております。今後とも、市議会への一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆さまのご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、新たな年の門出のご挨拶とさせていただきます。



## 新春座談会

# 津山市の産業振興

津山の商工業、農林業の各分野、そして、技術開発や人材育成の分野で活躍されている5人の皆さんに「津山の産業振興」について、それぞれお話をいただきました。

